



「パオ」4周年イベントリポート ●

虐待通報するのに情報を得るための面接法って? ●

NewsLetter

vol. 14



パオ
イベント

「パオ」4周年イベント

「共に生きる 広がれ!子どもたちの笑顔」開催

2010年7月4日

中区役所ホール

子どもセンター「パオ」の4周年イベントを、7月4日に名古屋市中区栄の中区役所ホールで開きました。毎年7月に開くパオイベントの今年は「共に生きる 広がれ!子どもたちの笑顔」がテーマでした。

今年のゲストは、障害や年齢などすべての垣根を越えて活動する少年少女合唱団「地球組」。一人一人が心を込めて歌う合唱ステージに会場は涙、涙。第2部のトークショーでは、パオメンバーの矢野きよ実さん、今回初めて参加いただいたつボイノリオさん、地球組代表の池田則浩さんに多田元理事長の4人が、笑いあり涙ありのトークを繰り広げて、会場とともに「大人と子どもが共に生き、共に育とう」ということについて考えました。

当日は250人以上の皆さんにご来場いただきました。ご参加いただいた皆さんにお礼申し上げます。

地球組のみなさんの合唱

第1部は、パオの簡単な紹介をさせていただいた後、少年少女合唱団「地球組」さんの登場です。

地球組の皆さんは、80名参加して下さいました。おそろいの赤いTシャツに白いズボンがとても印象的で素敵でした。さらに、演奏はもっともって素敵でした。

演奏して下さいった曲は4曲。THE BOOMのヒット曲「風になりたい」、ミュージカル～夢から醒めた夢～から「愛をありがとう」、「We Are The World」、「ビリーブ」。

全員がそれぞれの力を出し、時には踊りながらいきいきと歌って下さいました。自然とステップを踏んだり、手拍子を求めたりするメンバーもいました。一見ばらばらに見えるのですが、それぞれの子どもたちが歌を通して、自由に自分を表現していて、本当に溢れ出るエネルギーが手に取る

ように感じられました。感動です!!人に感動を与えるものは、技術的な巧さや才能だけではない・・・それを再確認させてくれる舞台でした。

4曲目の「ビリーブ」は会場にいる人たちも一緒になって歌いました。何でしょう、この一体感・・・。初めて地球組の演奏を聴いたという、つボイノリオさんは舞台袖で溢れる涙を抑えきれないようでした。本当に素敵な舞台でした。

